

鳴門教育大学（２） 見方・考え方を働かせた社会科・地理歴史科の授業づくり

1 目的
見方・考え方を働かせた授業づくりを通して、社会科・地理歴史科の教科授業の指導力の向上を図る。

徳島教育大綱及び徳島県教育振興計画（第４期）との関連について

重点項目Ⅴ－推進項目１５－③教員の安定的な確保と資質向上に向けた取組

【関連する「とくしま教員育成指標」の資質・能力の項目】

○素養「D 学校組織マネジメント力」

○授業力・学習指導「B 授業構想力」「C 授業実践力」「D 授業省察力・

改善力」

2 主催
鳴門教育大学、徳島県教育委員会

3 期 日
令和６年７月２６日（金）

4 会 場
鳴門教育大学 （小）地域連携センター ２階 教授スキル演習室
（中等）共通研究Ａ棟 ６階 Ａ３会議室

5 対象者
(1) 職種 教職員
(2) 校種 小・中・高・中等・特
(3) 定員 ４０名

6 内 容
(1) 学習指導要領改訂の方向性と社会的な見方・考え方についての講義
(2) 見方・考え方を働かせた授業についての実習
(3) 授業構想についての協議

7 講 師
鳴門教育大学 高度学校教育実践専攻 社会科教育コース 准教授 井上 奈穂（
小）
教授 伊藤 直之（中
等）

8 日 程
9：30～ 9：50 受付（（小）地域連携センター２階 教授スキル演習室、
（中等）共通研究Ａ棟６階 Ａ３会議室）

9：50～10：00 開会、諸連絡

10：00～12：00 講義「学習指導要領改訂の方向性と社会的な見方・考

方」

12：00～13：00 内容 社会的な見方・考え方についての講義を聴講する。

13：00～14：30 昼食

14：30～15：00 実習「社会科・地理歴史科の授業構想」

15：00～15：40 内容 見方・考え方を働かせた授業を構想する。

15：40～16：00 協議「見方・考え方をいかに働かせるか」

内容 授業構想についてグループに分かれて協議し、発表
する。

16：00～16：30 アンケートについて、閉会

9 準備物
・学習指導要領解説や教科書があれば持参してください。
・筆記用具等（署名ができるボールペン等を準備してください。）

10 その他
(1) 当講座は、小学校と中等（中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校）の２
つに分かれて実施します。
(2) やむを得ず欠席する場合は、あらかじめ管理職員（緊急の場合は本人）が担当者ま
で電話連絡し、管理職員は、速やかに欠席届をメールに添付して提出してください。送付
は、学校代表メールアドレスもしくは管理職員のメールアドレスから行うようにしてくだ
さい。欠席届の様式は、総合教育センターのWebサイトからダウンロードできます。

送付先

【教諭、栄養教諭、学校栄養職員】：徳島県立総合教育センター教職員研修課

E-mail：kyoushokuinkenshuu@g.tokushima-ec.ed.jp

【養護教諭】

：徳島県教育委員会体育健康安全課

E-mail : taiikukenkoanzenka@pref.tokushima.lg.jp(県立校からJoruriメールでの送信時に使用)、E-mail : taiikukenkoanzen@g.tokushima-ec.ed.jp(前記以外に使用)

(3) 服装は、研修にふさわしい服装で参加してください。5月～10月に実施する研修についてはエコスタイル(夏はノー上着・ノーネクタイ等)で結構です。

(4) 研修当日、午前7時の時点で研修会場を含む地域(鳴門教育大学の場合は「鳴門市」地域)に、特別警報又は暴風警報、大雪警報が発表中の場合は、その日の研修講座等は中止します。後日、振り替えて実施することはありません。

(5) 昼食は、近辺でとるか、各自でご用意ください。

(6) 本研修講座は、ミドルリーダー研修受講者が選択する研修講座として受講可能な研修講座です。

《担当者》 教職員研修課 川村 誠司 088-672-6419